

令和2年1月10日(金)14時00分

資料配布 建設副産物対策近畿地方連絡協議会
事務局 近畿地方整備局

災害廃棄物をテーマとした講演を行います

～ 1/21 令和元年度「近畿建設リサイクル講演会」の開催 ～

建設副産物対策近畿地方連絡協議会は、「3Rの取り組みの充実、循環型社会の構築」に向けた活動の一環として講演会を開催します。

また、令和元年度「近畿建設リサイクル表彰」も合わせて行います。

●近畿建設リサイクル講演会

講演 「災害廃棄物が語ること」

あさり みすず
京都大学大学院 准教授 浅利美鈴 氏

●近畿建設リサイクル表彰

審査結果報告・講評、授賞式、取組み紹介

●日時 : 令和2年1月21日(火) 13時30分～16時00分 (受付開始 13時00分)

●場所 : OMMビル 1階 グラン101・102 (大阪市中央区大手前1-7-31)

●定員 : 200名(参加無料、要事前申込み)

申込みは下記URLからお願いします。

<https://www.jmar-form.jp/kinkifukusan/>

●取材について

- ・取材は可能です。
- ・当日、マスコミ用受付を設けますので、受付をお願いします。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局

企画部 技術調査課 課長 藤本 正典(内線3251)

課長補佐 雲丹亀 和博(内線3252)

電話 06-6942-1141(代表)、06-6942-3826(夜間直通)

令和元年度 近畿建設リサイクル講演会

令和2年1月21日（火） 13：30～16：00 無料
OMMビル1階 グラン101・102

講演会プログラム

- ◆受付（13：00開始）
- ◆開会挨拶（13：30～）
- ◆講演
演題：「災害廃棄物が語ること（予定）」
講師：浅利 美鈴 氏（京都大学大学院 准教授）
- ◆近畿建設リサイクル表彰 審査結果報告・講評
- ◆近畿建設リサイクル表彰授賞式
- ◆近畿建設リサイクル表彰 取組み紹介
- ◆閉会挨拶（16：00終了予定）

講演会講師 プロフィール



■浅利 美鈴 氏（京都大学大学院 准教授）

- 2002年 京都大学大学院工学研究科卒業
- 2004年 京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了（博士・工学）
- 2004年 京都大学環境保全センター 教務補佐員
- 2005年 京都大学環境保全センター 講師（研究機関研究員）
- 2006年 京都大学環境保全センター 助手
- 2007年 京都大学環境科学センター 助教
- 2016年 京都大学大学院地球環境学堂 准教授

●定員：200名（先着順）

参加を希望される方は、こちらからお申込みください。
（裏面もご確認ください。）



<https://www.imar-form.jp/kinkifukusan/>

●建設系CPDS認定プログラム CPDSのユニット数は「3」です。

CPDS受講証明書を希望される方は、13時30分までに会場に来て受付で登録してください。

受付時にCPDS技術者証等で本人確認を行いますので、必ず持参してください。

なお、発行は終了時（16:00）となります。

●主催：建設副産物対策近畿地方連絡協議会

●共催：（一社）福井県産業廃棄物協会、（一社）滋賀県産業資源循環協会、
（公社）京都府産業資源循環協会、（公社）大阪府産業資源循環協会、（一社）兵庫県産業資源循環協会、
（一社）奈良県産業廃棄物協会、（一社）和歌山県産業資源循環協会、福井県建物解体業協会、
滋賀県解体工事業協会、（一社）京都府建物解体業協会、（一社）大阪府解体工事業協会、
（一社）兵庫県解体工事業協会、（一社）奈良県解体工事業協会、（一社）和歌山県建物解体業協会



【日時】令和2年1月21日（火）13:30～16:00（受付13:00～）

【会場】OMMビル 1階 グラン101・102

- ・地下鉄谷町線「天満橋駅」北改札から徒歩2分（直結）
- ・京阪本線「天満橋駅」東改札口から徒歩2分（直結）



【参加申込み】次のサイトからお申込みください。

※お手数ですが、1名様ずつお申込みいただきますよう、お願い申し上げます。

※申込メールアドレスに受講票を送信いたします。講演会当日に印刷してご持参ください。

申込〆切：令和2年1月17日（金）18時

<https://www.jmar-form.jp/kinkifukusan/>



建設副産物対策近畿地方連絡協議会とは・・・

本協議会は、建設事業に伴い発生する建設発生土や建設廃棄物の近畿圏域における計画的な利用促進に関し、必要な協議及び情報の収集、交換等を行い、事業の円滑な推進に寄与することを目的に次の34機関から構成されています。

近畿地方整備局、近畿農政局、第五管区海上保安本部、福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、堺市、神戸市、（独）都市再生機構西日本支社、西日本高速道路（株）、阪神高速道路（株）、（独）水資源機構関西・吉野川支社、地方共同法人日本下水道事業団近畿・中国総合事務所、本州四国道路高速（株）、（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構 大阪支社、（一社）福井県建設業協会、（一社）滋賀県建設業協会、（一社）京都府建設業協会、（一社）大阪建設業協会、（一社）兵庫県建設業協会、（一社）奈良県建設業協会、（一社）和歌山県建設業協会、（一社）日本建設業連合会関西支部、（一社）日本道路建設業協会関西支部、（一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部、関西電力（株）、大阪ガス（株）、関西エアポート（株）

<http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/fukusan/hyoushou/hyoushou.html>



【問い合わせ先】建設副産物対策近畿地方連絡協議会 事務局
近畿地方整備局 業務受注者：株式会社日本能率協会総合研究所 担当：松田
TEL：03-3578-7563
E-Mail：naruyuki_matsuda@jmar.co.jp

